

# 令和6年度の支援活動

## ■協働の森づくり事業 ～栲原令和の森林づくり～ への参加

当会では、環境保全活動として平成22年度より協働の森づくり事業に取り組んでいます。

令和6年4月29日(月)昭和の日、時折降る雨の中で、栲原町森林づくり会議主催の「栲原令和の森林づくり」に参加しました。

栲原町役場から県道2号を北西に17km、車で約30分の栲原町井高の山林において、パートナーズ協定を締結している企業、高知県、栲原町、栲原町森林組合と地域の皆様とで、広葉樹植樹のボランティア活動を行いました。



## ■「水防協力団体」として市町村へ支援活動等を実施

「水防協力団体」とは水防法に規定する水防協力団体制度に基づき、水防管理者である市町村長が水防団の行う水防活動を支援・サポートする企業などを指定するもので、平成17年度から制度化されています。

当会では、防災事業への新たな取り組みとして水防協力団体に応募し、14の市町村から指定を受けています。

令和6年度は、消防団等の水防訓練への協力や消防団員のポスター掲示のほか、訓練用のブルーシート、土のう袋の提供や、各市町村向けの水防団(消防団)員募集のショート動画の作成・配布、水防教本の作成・配布などの活動を実施しました。



▲市町村へブルーシート・土のう袋を提供



▲水防団(消防団)員募集のショート動画

## ■四国地方防災エキスパートのロープワーク訓練を実施

四国地方防災エキスパート制度事務局では、近年の頻発・激甚化する自然災害に対応するため、防災エキスパート登録者の技術力向上及び体制の充実に向けた取り組みの一環として、ロープワーク訓練を実施しました。

四国地方整備局、香川河川国道事務所、四国技術事務所のご協力を得て、防災エキスパート、整備局職員のほか、四国地方整備局オフィシャル広報パートナー2名にも参加していただき、総勢58名が訓練に取り組みました。



▲四国地方整備局オフィシャル広報パートナー  
(United Archers：愛美さん、まりかさん)

## ■「道の駅」に防災備品を支援

当会では、南海トラフ巨大地震と、それに伴う大津波の発生が予想される四国の状況を踏まえ、道の駅の防災機能向上のため、四国管内の道の駅に防災倉庫、防災用品を寄贈する活動を平成28年度から実施しています。令和6年度は、5駅(延べ59駅)に寄贈しました。



▲贈呈式 道の駅「ことひき」(観音寺市)



▲贈呈式 道の駅「すくも」(宿毛市)



▲贈呈式 道の駅「なぶら土佐佐賀」(黒潮町)



▲贈呈式 道の駅「みまの里」(美馬市)